

## 自己評価報告書

平成 23 年 5 月 18 日現在

機関番号：

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2012

課題番号：20520323

研究課題名（和文） 江戸期著述の詩話の整理及び江戸時代の中国古典文学研究に対する多面的考察

研究課題名（英文） Multifaceted consideration of Edo and Edo period writings of Chinese classical literature research

研究代表者道坂 昭廣（MICHISAKA AKIHIRO）

京都大学・大学院人間環境学研究科・准教授

研究者番号：20209795

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：文学 各国文学・文学論

キーワード：中国文学 日本漢文学 比較文学

## 1. 研究計画の概要

本研究の主要な目的は、(1)中国古典文学が外国文学として過去の日本において、どのように研究されてきたのか。その日本的な特色と、中国・朝鮮半島の研究との関連について具体的に調査すること。(2)東アジア共通の文学として所謂「漢文」の、中国文学的側面と日本の文学としての特色と独自性を解明することである。その目的の達成の為に、江戸時代の詩話と江戸期の「漢文」著作を、主な資料として取り上げる。但し、この時期の著作は、テキストとしての整備が不十分であるので、校勘等の基礎的作業を本研究の重要な柱として位置付ける。なお江戸時代を考察の主要な対象としたのは、奈良朝末期から平安時代とともにこの時代が、日本における中国文学受容の典型となると考えたためである。

## 2. 研究の進捗状況

研究開始 1～2 年は、資料の収集と整理に力を注いだ。江戸時代の詩話・詩文の収集と校勘を行った。その過程で、中国文学作品を研究対象として論じる詩話と、実際に漢詩文を作る為の模範として論じる詩話の二系統が存在することに気付いた。そのような視点から江戸期の詩話を分類しつつある。さらに、『夜航詩話』がその両方の特色を兼ね備えている著作ととらえ、訳注作業を継続している。また、この時期の特色をより明確にするため、奈良朝から平安時代の中国文学受容の様相と、近代的手法や視野をもって中国文学を研究するようになった明治期の研究との比較研究の必要を痛感し、当初の予定から研究の対象を拡大且つ進展させつつある。

## 3. 現在までの達成度

## ②おおむね順調に進展している。

(1)資料の収集と整理。江戸時代の漢詩文資料を豊富に収集されていた入谷仙介博士の蔵書の整理や、国会図書館等において、必要資料を調査・収集した。

(2)校勘・註釈作業。『日本詩話叢書』所収の江戸期詩話について、概ね校勘作業を終了させた。また、『夜航詩話』の訳注作業について 6 巻中 4 巻まで終えた。

(3)研究成果の公表。2011 年 4 月国際東方詩話学会（香港大学）において成果を発表した。また、日本の中国文学受容の一典型として、正倉院蔵「王勃詩序」を取り上げ、そのテキストとしての優秀性や内藤湖南等の研究について、論文や国際学会において発表した。

## 4. 今後の研究の推進方策

江戸期において、中国文学作品は、研究対象であるとともに、実作における模範でもあった。但し盲目的模倣ではなく、極めて理論的に模範されるべき理由が説明されていた。そのことが、他の時代の中国文学受容と大きく異なる点であると考えられる。その特色を明確にするために、この時期の作品に即した研究と、他の時期との比較する視点が必要である。その為に、(1)江戸期詩話の理論の実際の漢詩文への反映、(2)典型、逆に批判された作品に対する論評から、文学理論の抽出といった作業が必要となる。また、日本の各時代において注目された文体とジャンルに注目することにより、各時代の中国文学受容の様相を明確にできるのではないかと考え、(3)奈良朝から平安時代と明治期を中心に、それぞれの時代の中国文学受容と研究について調査を行う予定である。

5. 代表的な研究成果

以下、全て単独発表

[雑誌論文] (計 5 件) 全て査読有

- ・道坂昭廣「浅談津阪東陽著『夜航詩話』」『東方詩話学第七屆国際学術研討会論文集』(上) (pp.37-40 2011.4)
- ・道坂昭廣「伝橘逸勢筆「詩序切」と上野本『王勃集』の関係について」『書法漢学研究』8 (同会編) pp.11-21 2011.1)
- ・道坂昭廣「南摩綱紀『追遠日録』訳注稿」(上)『四天王寺大学紀要』47 (pp.431-447 2009.3)
- ・同上(下)『歴史文化社会論講座』7 (pp.1-12 2010.3)
- ・道坂昭廣「津阪東陽『夜航詩話』訳注稿」(9)『歴史文化社会論講座』6 (pp.31-42 2009.3)

[学会発表] (計 5 件)

- ・道坂昭廣「由駢文史觀看「徐庾体」及对其初步的探討」<詮釈・比較与建構：中国古代文学理論国際学術研討会> 2010.5.28 中国：香港中文大学
- ・道坂昭廣「關於流伝日本の王勃佚文-『翰墨城』所収伝橘逸勢筆「詩序切」考」<講演> 2010.9.21 台湾：国立清華大学人文社会学院
- ・道坂昭廣「略論作為文本的正倉院藏『王勃詩序』」及び「今後十年唐代文学的研究走向」(講演)<中国唐代文学学会十五屆会暨唐代文学国際学術研討会> 2010.10.16-19 中国：天津南開大学
- ・道坂昭廣「浅談津阪東陽『夜航詩話』」<東方詩話学第七屆国際学術研討会> 2011.4.28 中国：香港大学

[図書] (計 1 件)

- ・道坂昭廣：香港大学饒宗頤学術館『正倉院藏「王勃詩序」校勘』(香港大学饒宗頤学術館学術論文報告系列 27) 2011.3 全 157 頁

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
国内外の別：

○取得状況 (計 0 件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
取得年月日：  
国内外の別：

[その他]  
なし